

北大阪急行線の延伸について (財源確保ルール)

平成26年1月

地域創造部鉄道延伸・交通まちづくり室
北急・まちづくりプロジェクト支援担当

1. 財政基本条例による北急延伸への財源確保ルール

箕面市財政運営基本条例の全体像

第1章 総則

規律をもち、計画的かつ透明性のある財政運営を行おうとする基本理念などを定めます。

第2章 規律の確保

財政運営の基盤をなす資産、負債、基金の取り扱いなどを定めます。

第3章 計画性の確保

中長期試算の策定や大事業による財政影響の試算などについて定めます。

第4章 透明性の確保

リスクも含む財政に関する情報を市民と共有する方法などについて定めます。

第5章 特定事業の財政運営

特に財政上の配慮が必要な特定事業についての財政規律と、北大阪急行延伸事業の財政ルールを定めます。

第5章 特定事業の財政運営（抜粋）

（北大阪急行南北線延伸特定事業の財源の確保）

第23条 北大阪急行南北線延伸特定事業に係る費用（当該事業の実施に伴い発行した市債の償還のための費用を含む。）は、予算の定めるところにより、国又は大阪府の補助金等のほか、第一号に掲げる財源をもって賄い、なお不足するときは第二号に掲げる財源をもって賄うものとする。

一 競艇事業繰入金（箕面市競艇事業の収入から同事業の円滑な運営に必要な範囲の経費を差し引いた上で一般会計に繰り入れるその余の資金をいう。以下同じ。）

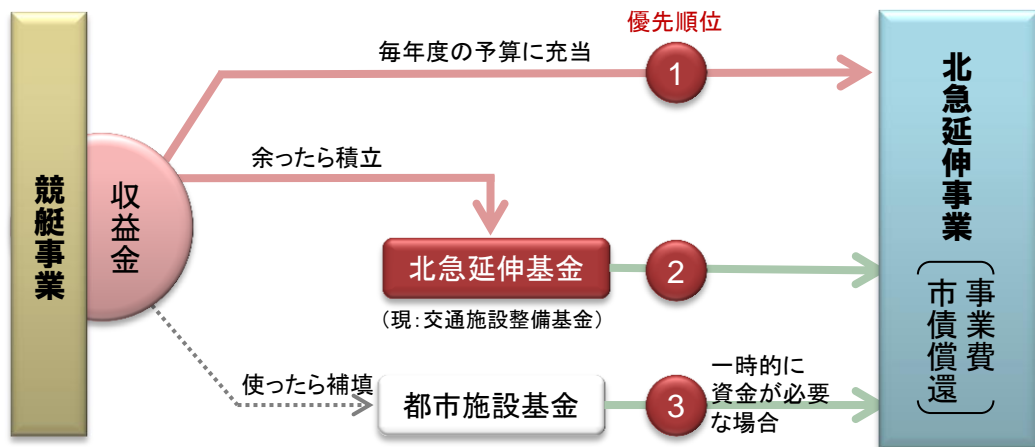
二 箕面市北大阪急行南北線延伸整備基金の積立金 ※注

2 市は、毎年度繰り入れられる競艇事業収益金が北大阪急行南北線延伸特定事業に係るその年度の資金必要額を上回るときは、その余剰を箕面市北大阪急行南北線延伸整備基金に積み立てるものとする。

3 市は、第一項の規定による財源が北大阪急行南北線延伸特定事業に係る資金必要額に満たないときは、箕面市都市施設整備基金の積立金を充てることができる。この場合において、当該基金から使用した積立金は、当該事業の終了後速やかに競艇事業繰入金から補填するものとする。

※注：交通施設整備基金条例を改正し、「北大阪急行南北線延伸整備基金」に改名予定です。（基金の用途（「北急延伸」と「モノレール駅建設」）から「モノレール駅建設」を削除）

北急延伸に係るお金の流れ



北急延伸に係る費用を「北急延伸基金」と「競艇収益金」のみで賄うルールを組み込みます。

- 1 まず競艇収益金を充当します。
- 2 足りない場合は北急延伸基金を使い、競艇収益金が余る場合は北急延伸基金に積み立てます。
- 3 なお不足する場合は、一時的に都市施設整備基金を使い、後年度に競艇収益金で補填します。

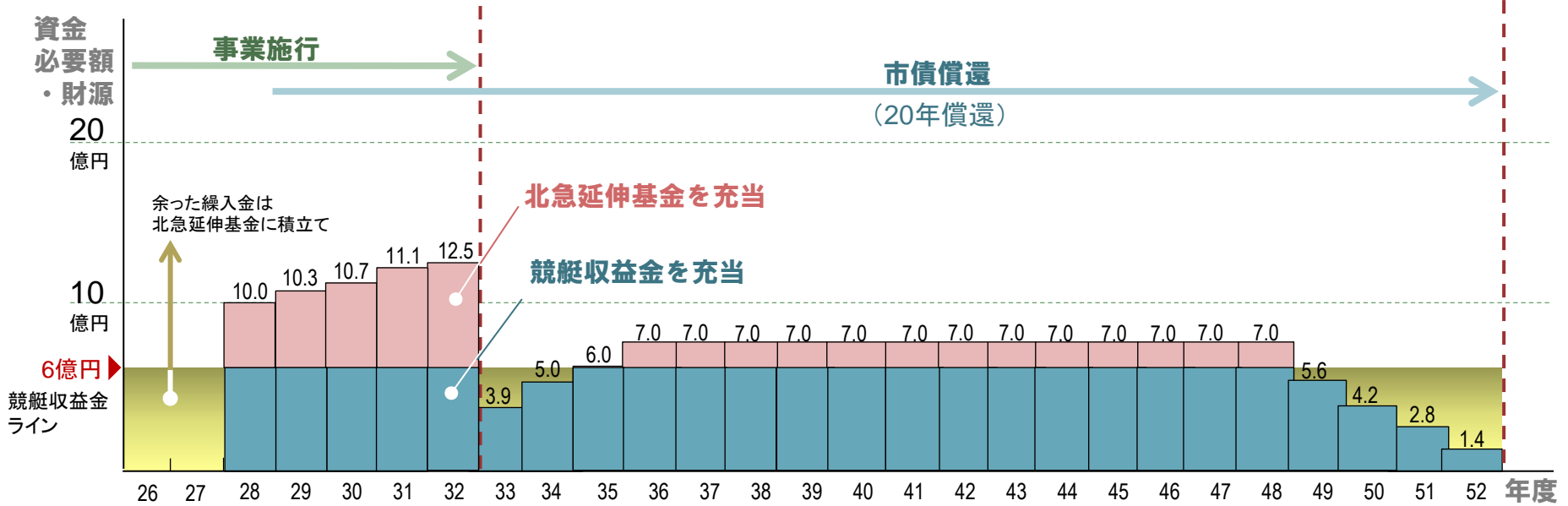
2. 財源充当の試算

試算パターン 1 市負担額が150億円と仮定

【パターン①②共通】

*競艇収益金を、毎年6億円と想定

*北急延伸基金のH25年度末残額は、65.4億円を想定



北急延伸基金の推移(単位: 億円)

| 年度 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 基金収支 | - | +6.0 | +6.0 | -4.0 | -4.3 | -4.7 | -5.1 | -6.5 | +2.1 | +1.0 | 0.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | -1.0 | +0.4 | +1.8 | +3.2 | +4.6 |
| 基金残額 | 65.4 | 71.4 | 77.4 | 73.4 | 69.1 | 64.4 | 59.3 | 52.8 | 54.9 | 55.9 | 55.9 | 54.9 | 53.9 | 52.9 | 51.9 | 50.9 | 49.9 | 48.9 | 47.9 | 46.9 | 45.9 | 44.9 | 43.9 | 42.9 | 43.3 | 45.1 | 48.3 | 52.9 |

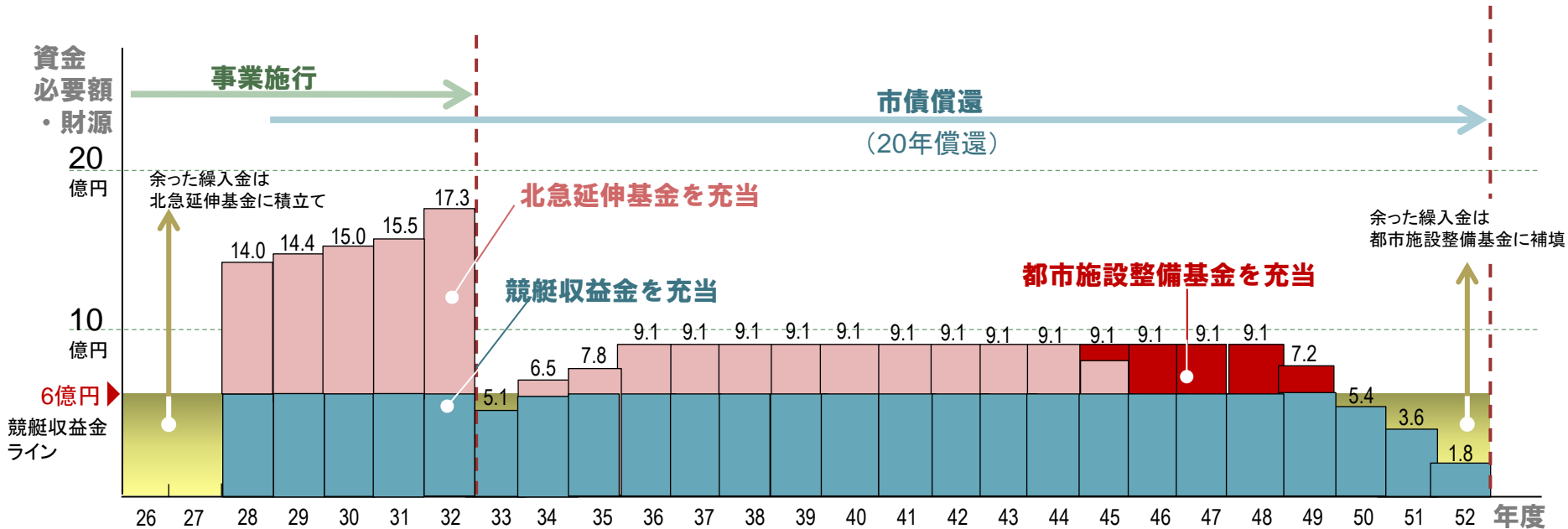
競艇収益金と北急延伸基金ですべて賄える見込み

試算パターン 2 市負担額が200億円と仮定

【パターン①②共通】

*競艇収益金を、毎年6億円と想定

*北急延伸基金のH25年度末残額は、65.4億円を想定



北急延伸基金の推移(単位:億円)

| 年度 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------|------|
| 基金収支 | - | 6.0 | 6.0 | -8.0 | -8.4 | -9.0 | -9.5 | -11.3 | 0.9 | -0.5 | -1.8 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -3.1 | -1.2 | 0.6 | 2.4 | 4.2 |
| 基金残額 | 65.4 | 71.4 | 77.4 | 69.4 | 61.0 | 52.0 | 42.5 | 31.2 | 32.1 | 31.6 | 29.8 | 26.7 | 23.6 | 20.5 | 17.4 | 14.3 | 11.2 | 8.1 | 5.0 | 1.9 | -1.2 | -4.3 | -7.4 | -10.5 | -11.7 | -11.1 | -8.7 | -4.5 |

一時的に都市施設整備基金を使用するが、償還完了後1年で補填できる見込み